

「想いを込めて、笑顔とともに」

北海道PTA連合会
会長 菊川 哲平

令和2年度 第64回帯広市PTA連合会研究大会 兼 子育て研修会が、多くの会員並びに教育関係者の皆様の参加のもと、盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。併せて、日頃より北海道PTA連合会の活動に対し多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

さて、2月以降の新型コロナウイルス感染拡大とともに4月には政府から全国に緊急事態宣言も出され、学校休業など未だかつて経験のしたことのない日々となりました。当たり前に行っていたことが当たり前に行えない寂しさやもどかしさ、現状を理解し感染防止対策を講じながら学校生活基盤を確保することの大変さもあり、学校にもとても苦勞をお掛けしております。

以前のような生活スタイルの確保は難しいのが現実ですが、子どもたち・保護者・教職員・地域の皆様が健康で少しでも早く日々の安心・安全な生活を送れることを願っております。

本研究大会も含めこのPTA活動というのは限られた期間の活動であり、子どもたちにより深く関わることができる貴重な機会であり時間です。私たち大人が日々の生活で生き生きと輝いている姿を見せることや、活動に携わる会員皆様が楽しいと思える取り組みを作ること、そしてその中で私たちがPTAを通して手を取り合い協力し合うことで、地域一丸となりこの苦しい時期を乗り越えたときに、その姿を見た子どもたちがいつも以上に相手を想い感じる、そして学校生活での共に信頼できる沢山の仲間作りのきっかけになってくれるものと思っています。

また、私たちが楽しいと思える活動を続けていく中で、日々の生活での安心感を与えることにより子どもたちが未来に期待や希望を持つ、そのような社会であることを信じています。

今年度はPTA活動も含め様々な取り組みが制限されるとは思いますが、今だからできること、今しかできない活動を模索しながら、北海道の子どもたちの教育環境作りに少しでも関わり合いを持ち、それぞれの活動時にはぜひ皆さんの楽しさ溢れる姿を子どもたちに見せていただきたいと思っています。

私は、『子どもたちの笑顔はこの社会に勇気と希望をもたらしてくれる』と思っています。

多くの子どもたちの笑顔が北海道の全ての地区で溢れることを願い、私たち一人一人が支えあい共に協働しPTA活動や子育てにおける学習意識をこれからも高めていきましょう。

今回開催されます地区研究大会・子育て研修会では、まさしく子育てをする親の勉強の場であり、子どもに関する様々な情報を知る最高の場所でもあります。これを大いに活用して自分の子育てに役立てるとともに、参加がかなわなかった周りの会員の方々に伝え繋げてほしいと思います。見聞きしたものを伝えることは、参加した皆様にしかできないことです。情報を伝えることも、子どもが健やかに成長するための一助になるべく活動の一つと言えます。できるだけ沢山の会員の皆様に、子どもに関する旬な情報を知っていただけるよう、研究大会で学んだことをそれぞれの地区において発信していただければ幸いです。

結びになりますが、貴地区の研究大会が盛大に開催されること、そしてこのような状況でも感染防止対策を講じ開催に向け取り組んでいただいたことに感謝するとともに、皆様にとってまた子どもたちにとって大変意義のある大会であることを願っております。本研究大会の盛会をご祈念し、沢山の情報が各市町村PTA、そして各单位PTAへと伝わっていくことをご期待申し上げ、祝辞とさせていただきます。